



平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月10日

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 1419 URL <http://www.tamahome.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 玉木 康裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 牛島 毅 (TEL) 03-6408-1200  
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	98,614	—	47	—	△165	—	△435	—
24年5月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 △432百万円( —%) 24年5月期第3四半期 —百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	△19.50	—
24年5月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、平成24年5月期第3四半期決算においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年5月期第3四半期の記載、及び平成25年5月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第3四半期	62,626	4,033	6.4
24年5月期	55,551	4,646	8.4

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 4,003百万円 24年5月期 4,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	—	—	10.00	10.00
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	25.80	25.80

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	156,863	△7.5	5,219	28.1	4,993	21.9	2,527	222.4	107.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) TAMA HOME AMERICA LLC 除外 1社(社名) TH建設株式会社

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	22,600,000株	24年5月期	22,600,000株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	250,000株	24年5月期	250,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	22,350,000株	24年5月期3Q	22,350,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料]3ページ[連結業績予想に関する定性的情報]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 4
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 9
(5) 重要な後発事象 .....	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興による内需が景気を下支えしたものの、欧州を中心とした債務危機による海外景気の悪化などにより、経済環境は依然として厳しい状況にありました。

当社グループの属する住宅業界におきましては、東日本大震災を契機とした住宅の安全、安心、省エネ性能に対する関心の高まりや、住宅ローン減税の継続、省エネルギー性・耐震性を備えた住宅取得のための贈与税非課税枠拡大など、政府による住宅取得支援策が実施されたことにより、新設住宅着工戸数全体として前年同月の水準を上回るなど、緩やかながらも持ち直しの動きが出てきました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「より良いものをより安く 提供することにより 社会に奉仕する」という経営方針に基づき、地域に根ざした営業展開を図るとともに、賃貸住宅、リフォーム、戸建分譲など住宅事業に関連する事業への取り組みを強化してまいりました。

(住宅事業)

住宅事業においては、低価格で良質な木造住宅をお客様に提供するために、太陽光パネルを低価格でオプション販売するなど、環境・省エネへの配慮を行ってまいりました。また、中高価格帯商品である「和美彩(新和風注文住宅)」の販売を開始し、新たな顧客層の開拓も行いました。同時に店舗のモデルハウス建替え、ショールーム改装などを行い、既存店舗の来場促進施策も実施いたしました。

ただし、震災の反動を起因とする引渡棟数の減少により、当事業の売上高は89,802百万円、営業損失は174百万円となりました。

(不動産事業)

不動産事業では、大型分譲プロジェクトであるタマタウン市川(全61区画)の契約完売および、タマスマートタウン茨木(全577区画)の販売を本格的に開始したことにより、売上高4,662百万円、営業利益182百万円となりました。

(金融事業)

金融事業では、住宅契約顧客に対する火災保険付保率の上昇はあったものの、住宅事業における震災の反動を起因とする引渡棟数の減少により火災保険成約件数、つなぎ融資の実施件数が減少したことにより、売上高617百万円、営業利益286百万円となりました。

(その他事業)

その他事業については、住宅事業における震災の反動を起因とする引渡棟数の減少により家具・インテリア販売の売上高が減少いたしました。この結果、売上高3,532百万円、営業損失248百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高98,614百万円となりました。利益につきましては、営業利益47百万円、経常損失165百万円、四半期純損失435百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第3四半期の売上高が低くなり、また第3四半期末の受注残高が前連結会計年度末より増加する傾向があります。当第3四半期におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、未成工事支出金が5,741百万円、現金及び預金が1,046百万円増加したこと等により、総資産は7,075百万円増加し、62,626百万円となりました。

また負債は、未払法人税等が2,084百万円減少する一方、未成工事受入金が8,983百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）が3,841百万円増加した結果、負債合計では、7,688百万円増加し、58,593百万円となりました。

純資産は、第3四半期純損失435百万円の計上等により613百万円減少し、4,033百万円となりました。この結果、自己資本比率は6.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における平成25年5月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成25年3月27日）の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間に設立したTAMA HOME AMERICA LLCは、第2四半期連結会計期間で資本の払込を行ったため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

連結子会社であるTH建設(株)は、平成25年度2月1日付で当社を存続会社とした吸収合併を行ったため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,201	11,247
受取手形・完成工事未収入金等	1,033	660
営業貸付金	1,807	2,347
販売用不動産	1,715	2,313
未成工事支出金	5,852	11,594
仕掛販売用不動産	8,361	8,138
その他のたな卸資産	313	285
繰延税金資産	934	1,270
その他	1,045	2,039
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	31,263	39,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,274	11,046
土地	7,256	6,921
その他(純額)	224	958
有形固定資産合計	19,754	18,925
無形固定資産	404	225
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,170	3,633
貸倒引当金	△41	△57
投資その他の資産合計	4,129	3,576
固定資産合計	24,288	22,727
資産合計	55,551	62,626

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,480	19,286
1年内償還予定の社債	400	400
短期借入金	4,328	3,167
1年内返済予定の長期借入金	434	1,685
未払法人税等	2,202	117
未成工事受入金	13,894	22,877
完成工事補償引当金	847	918
賞与引当金	—	628
その他	5,966	3,234
流動負債合計	47,553	52,316
固定負債		
社債	1,500	1,300
長期借入金	420	3,010
資産除去債務	956	970
繰延税金負債	—	24
その他	474	971
固定負債合計	3,350	6,277
負債合計	50,904	58,593
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	876	876
資本剰余金	815	815
利益剰余金	3,099	2,440
自己株式	△152	△152
株主資本合計	4,638	3,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	0
繰延ヘッジ損益	△0	7
為替換算調整勘定	△2	16
その他の包括利益累計額合計	8	24
少数株主持分	0	29
純資産合計	4,646	4,033
負債純資産合計	55,551	62,626

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	98,614
売上原価	72,483
売上総利益	26,131
販売費及び一般管理費	26,084
営業利益	47
営業外収益	
受取利息	7
受取配当金	0
違約金収入	64
その他	129
営業外収益合計	201
営業外費用	
支払利息	82
シンジケートローン手数料	198
その他	134
営業外費用合計	414
経常損失(△)	△165
特別損失	
固定資産除却損	119
投資有価証券評価損	45
リース解約損	4
特別損失合計	169
税金等調整前四半期純損失(△)	△335
法人税、住民税及び事業税	130
法人税等調整額	△16
法人税等合計	113
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△449
少数株主損失(△)	△13
四半期純損失(△)	△435

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自平成24年6月1日  
至平成25年2月28日)

少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△449
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△10
繰延ヘッジ損益	8
為替換算調整勘定	18
その他の包括利益合計	16
四半期包括利益	△432
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△419
少数株主に係る四半期包括利益	△13

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(公募による新株の発行及び自己株式の処分)

当社は、平成25年3月27日に東京証券取引所市場第一部及び福岡証券取引所に上場いたしました。当社は上場にあたり平成25年2月21日及び平成25年3月6日開催の取締役会において、次のとおり新株の発行及び自己株式の処分を決議しており、平成25年3月26日に払込が完了いたしました。

この結果、資本金は3,754百万円、発行済株式総数は28,850,000株となっております。

1. 公募による新株の発行

①募集方法：一般募集（ブックビルディング方式による募集）

②発行する株式の種類及び数：普通株式 6,250,000株

③発行価格：1株につき980円

④引受価額：1株につき921.2円

この価額は、当社が引受人より1株当たりの払込金として受け取った金額であります。なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

⑤資本組入額：1株につき460.6円

⑥発行価格の総額：6,125百万円

⑦引受価額の総額：5,757百万円

⑧資本組入額の総額：2,878百万円

⑨払込期日：平成25年3月26日

2. 自己株式の処分

①募集方法：一般募集（ブックビルディング方式による募集）

②処分する株式の種類及び数：普通株式 250,000株

③処分価格：1株につき980円

④引受価額：1株につき921.2円

この価額は、当社が引受人より1株当たりの払込金として受け取った金額であります。なお、処分価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

⑤処分価格の総額：245百万円

⑥引受価額の総額：230百万円

⑦払込期日：平成25年3月26日

3. 資金の使途

住宅事業における店舗開設のための差入保証金、固定資産等の設備資金及び既存店舗におけるモデルハウスリニューアル等に伴う設備資金に充当する予定であります。